



山中比叡平の魅力：山中町樹下神社春祭り・御膳もち

去る5月13日(日)、樹下神社で春祭りの「御膳もち」が行われました。山中町で選ばれた娘さんが、ごちそうを御供台に並べ、それを頭の上に乗せて山中町通りを、歩いて樹下神社まで運び、それを神様にそなえる行事です。夜のとぼりが降り、通りや神社の周辺には大きな提灯が幾つも掛けられ、かがり火も焚かれ、異空間が現出していました。20時からその儀式が始まりました。昼間は生憎の大雨で、夜の儀式が危ぶまれていましたが、その頃になると不思議に雨も止みました。巫女の衣装をまとった若いお嬢さんが、頭の上に大きな御供台をのせて歩くのは至難の業です。最初はおぼつかなかった足取りも、やがてしっかりとしてきました。写真中央の娘さんがその主人公なのですが、彼女は社殿まで御供台を無事運び終えました。まずはほっとして社務所内で休んでいるところです。その後、社務所内で、神官の方々が祝詞を唱え、お祓いをし、巫女の舞が行われ、氏子一同が、神様をもてなしました。雨が降らなかったら、外の社殿前の祭場でそれを執り行うはずだったのですが。山中太鼓も、御膳もちの娘さん一行が、社殿に到着のとき荘厳な響きを打ち鳴らしていました。私の撮った写真はこれだけです。フラッシュを焚く気持ちにはなりませんでした。

若い娘さんを大切に見守り、立派に成人してほしいという、山中町住民の熱い心が伝わってきました。山中町には色々な行事が一年を通してあります。比叡平の皆さんも是非それに参加してみませんか。尚、山中町樹下神社の春祭り・御膳もちの様子の写真は、ネットでも検索できます。

文責：一丁目自治会長 大木文雄